

その他県内の取組一覧

名称・所在地	運営主体・連絡先	概要	視察・説明対応
東北福祉大学 エネルギーセンター 	東北福祉大学国見エネルギーセンター	太陽光発電、燃料電池等を備えたエネルギーセンターを設置し、分散型電源の電力品質維持に関する技術開発の実証試験を実施した(H16~H19)。実証後は近隣の介護施設に排熱供給等を行っており、さらに実物大の環境教育教材としても活用されている。	視察 (要個別相談)
	仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-7		TEL:022-307-3305 (代表 管財部)
ケイワ・エネルギー ステーション仙台 	恵和興業株式会社	自社工場内に木質熱電併給設備(発電量40kW、発熱量100kW)を設置し、電気は売電収益を得ている。熱はチップの乾燥のほか、温室や足湯に利用している。	視察 ○ (要予約)
	仙台市泉区西田中宇杭城山 47-9		TEL:022-347-9961 (担当:大川畑)
加護坊温泉 さくらの湯 	株式会社たじり穂波公社	さくらの湯に熱水を供給する木質バイオマスボイラーは、大崎市鳴子温泉地域に整備された木質チップ製造施設から供給される大崎地域内で発生する間伐材を原料としたチップを燃料として稼働している。太陽光発電と蓄電池も整備されており、災害などの非常時にも温水を供給することができる。	視察 ○ (要予約)
	大崎市田尻小塩字八ツ沢 37-1		TEL:0229-38-1021
塩釜市団地水産加工業協同組合の バイオディーゼル燃料の製造 	塩釜市団地水産加工業協同組合	水産加工工場から排出される廃食用油からバイオディーゼル燃料を精製し、市の公用車や清掃工場等で利用している。	視察 ○ (要個別相談)
	塩釜市新浜町 3-24-1		TEL:022-362-8111
あぐりーんみやぎ バイオディーゼル燃料製造施設 	企業組合労協センター事業団 大崎バイオマス事業所 あぐりーんみやぎ	事業所及び家庭から排出された廃食用油を回収し、BDFにリサイクルしている。また、遊休地に菜の花を植え、収穫した菜種は搾油して食用の菜種油にし、搾油時の油かすは肥料や飼料に、そして廃食用油は回収してBDFにリサイクルする「菜の花プロジェクト」を実施している。	視察 ○
	大崎市田尻字北大杉 88-3		TEL:0229-25-9660 E-mail:agreenmiyagi@roukyou.gr.jp
千田清掃 バイオディーゼル燃料製造施設 	有限会社千田清掃	廃食用油、菜種油、ひまわり油を原料とするBDFの製造、販売に加え、BDF使用の普及・啓発活動を行っている。※千田清掃が製造・販売する「特定加工軽油(B5)」は平成29年9月にエコマーク商品に認定された。	視察 (要個別相談)
	大崎市古川狐塚字西田 77		TEL:0229-27-3151 E-mail:info@clean77.jp
栗原市立若柳病院 	栗原市	平成17年3月に地中熱システムを導入し、病院内の空調へ活用している。	視察 (要個別相談)
	栗原市若柳字川北原畑 23-4		TEL:0228-32-2335
仙台市上杉分庁舎 	仙台市	定格出力10kWの太陽光発電システムを導入しているほか、地中熱ヒートポンプシステムを導入し、庁舎内1階ギャラリーホール等の床暖房及びエレベーターホールの空調に利用している。	視察 (要個別相談)
	仙台市青葉区上杉 1-5-12		TEL:022-214-8117 (仙台市財政局理財部庁舎管理課施設係)

名称・所在地	運営主体・連絡先	概要	視察・説明対応
荒砥沢発電所 	迫川上流土地改良区	荒砥沢ダム取水、放流水を利用して発電し、収益は頭首工や用排水機場等の維持管理費に充当され、受益者の負担軽減を図っている。最大出力は1000kW。	視察 ○
	栗原市栗駒文字 荒砥沢		TEL:0228-24-7643
釣りスタ南川ダム 	県仙台地方ダム総合事務所	河川維持用水及び上水道用水の放流水を利用して水力発電を行っている。発電した電力はダム管理に利用し、余剰電力は電力会社に売電し、ダム管理費に充てられる。最大出力は220kW。	視察 ○
	黒川郡大和町吉岡字悪田西		TEL:022-372-2927
七ヶ宿ダム 管理用発電設備 	東北地方整備局 七ヶ宿ダム管理所	七ヶ宿ダムの水を利用し水力発電を行っている。発電した電力はダム管理用として利用し、余剰電力は一般電気事業者へ売電している。最大出力は3,600kW。	視察 (要個別相談)
	刈田郡七ヶ宿町 字切通		TEL:0224-37-2122
釜房ダム 管理用発電所 	東北地方整備局 釜房ダム管理所	釜房ダムでは、国が管理しているダムの中で、ダム完成後に設置したものとしては東北初となる水力発電所を建設。発電した電気はダムを管理するために使用している。最大出力は72kW。	視察 (要個別相談)
	柴田郡川崎町大字小野字 大平山地区内		TEL:0224-84-2171
川崎町北原発電所 	NPO法人 川崎町の資源をいかす会	直径2.4m幅0.9mの手作り水車を製作。国保川崎病院近くの水路に設置されており、発電した電力は防犯灯やイルミネーション点灯に使われる。同じ水路の上流に第2号の発電所設置を計画。	視察 ○
	柴田郡川崎町大字前川字 北原地先		TEL:0224-87-2270
塩釜市の潮流発電 	東京大学 生産技術研究所 林研究室 塩釜市復興推進課	潮の流れでローターを回転させてその力を油圧エネルギーに変換し、油圧モーターで発電機を回して電気をつくる潮流発電の実証実験を行う施設。現在は復興工事のため、実験は休止している。	視察 (要個別相談)
	塩釜市浦戸寒風沢		TEL:03-5452-6098 (内線57470)
防災対応型 太陽光発電システム 	仙台市まちづくり政策局 防災環境都市推進室	仙台市では、平成29年度末までに指定避難所となる小中学校など196カ所に太陽光発電と蓄電池を組み合わせたシステムを導入し、災害時における自立型の電源の確保と、平常時のCO ₂ の削減を図ります。停電時には、昼は太陽光発電、夜は蓄電池に切り替えて電気を確保することで、防災無線やテレビなどの情報通信機器、照明などの使用が可能です。	視察 ○
	仙台市内の指定避難所等		TEL:022-214-8057